

# 大麻(板東)地区 地域福祉活動計画

## 1. 地区の概要

地区人口	5,608人	民生委員児童委員	14人
65歳以上人口	2,027人	幼稚園・保育所 認定こども園	3か所
高齢化率	36.1%	小・中学校	2校
年少者(0~14歳)人口	590人	令和4年3月31日現在	
人口の増加	△5.8ポイント	鳴門市全体の数値	△6.8ポイント
65歳以上人口の増加	0.0ポイント		2.6ポイント
年少者人口の増加	△8.5ポイント		△15.3ポイント
高齢化率の増加	2.0ポイント		3.3ポイント

※ 数値は平成30年から令和4年までの間の増減を表しています。

## 2. 地区の現状と課題 (地域座談会で出た意見などをまとめています。)

- バスで市中心部まで出かけると、1日仕事になる。
- 地域活動に理解を示し参加する若い世代が少ない。
- 転入者との交流が進んでいない。
- 農業従事者が多く、高齢でも農業の手伝いなどで活動的な生活をしている。
- 小学校との協働で「絵本図書館」や「空き家お化け屋敷」などを企画した。
- 暮らしのサポートセンター「縁どころ」での活動が活発に行われており、地域の福祉施設との協働で買い物支援の取り組みを行った。

### 3. 地区で取り組むこと

---

#### 若い世代の地域活動への参加

1. 学校運営協議会を通じて地域と学校の協働について協議し、地域団体とPTAをつなぐための事業や催しの実施について検討していく。
2. 地域の祭りに参加する子どもを通じてその親世代との接点を持ち、地域活動への参加について働きかけていく。

#### 高齢者や障がいのある方とのつながりを深めていく

1. 暮らしのサポートセンター「縁どころ」で地域の福祉施設と協働して行っている買い物支援や利用者との交流を続け、相互理解を深めていく。
2. いきいきサロン活動との連携により地域活動を多くの人に知ってもらい、お互いに協力しあえる関係づくりに取り組んでいく。

#### 困りごと解決に向けたネットワークづくり

1. 「縁どころ」を中心に実施する有志による高齢者等の買い物、外出支援について、地域全体への周知を行うことで利用者と併せて支援者を増やせるよう働きかけていく。
2. きめ細かな支援と地域団体役員などの負担軽減ができるよう、町内会の中の「班」による高齢者などの見守り活動を行っていく。

